



キャッシュ（Cash）の語源は？ | 金融・経済の英単語



キャッシュ（Cash）は、現金または現金払いのことです。キャッシュフロー（Cash flow）、キャッシュ・オン・デリバリー（Cash on delivery 略してCOD）、キャッシュレス（Cashless）など、かなりの数の表現が日本語化しています。

この Cash という語は、会計場所のキャッシャー（Cashier）から逆成された言葉です。Cashier は中世の時代にフランス語を経てオランダ語から入り、現代フランス語では Caisse といいます。元は「お金の”箱”」という意味なので、容器を意味するケース（Case）とは同じ語源です。

Cash はラテン語の Capsa（箱）に起源を遡り、イタリア語やスペイン語でよく知られた Casa（家）と同じルーツを持ちます。モロッコのカサブランカ（Casa Blanca）は英語にすると White House、18世紀イタリアに生まれた当代きっての遊び人カサ・ノヴァ（Casa Nova）は、日本流に言えば「ミスター新家」というところでしょうか。

イタリア語では「縮小辞」といってかわいらしい、小さな雰囲気をかもし出す接尾辞が盛んに用いられますが、この casa に縮小辞 -ino がついたのが Casino（カジノ）です。元は「小さな家」という意味ですが、今では大きくて立派な家の「カジノ」もラスベガスあたりにはたくさんあることでしょう。

またフランス語の縮小辞 -ette をつけると、カセット（Cassette）になります。こちらは「小さなケース」ということになりましょうか。

前述のラテン語 Capsa にラテン語の縮小辞 -ula をつけると、カプセル（Capsule）になります。車の「シャシー（Chassis）」も、Capsa にルーツを持つ言葉です。

文：猪浦道夫・天宮徹也（共同執筆）／編集：M&A Online編集部